

『市役所販売』!?

サンサン カフェ
京都府聴覚言語障害センター sunsun cafe

sunsun cafeでは、定期的に城陽市役所ロビーでの販売をおこなっています。今年3月の出店当初は、当店一押し「キッシュ」のみの販売でしたが、現在は他にもオムライス2種類（ケチャップライス・カレーピラフ）や、甘いデザートキッシュも販売しています。



接客もやります!

積極的な接客

販売を担当するのは主にスタッフの林和男さん（盲ろう者）と職員。木曜日は市役所で手話講座が開講されているので、林さんは知り合いを見つけては積極的に声をかけ、販売活動に余念がありません。中でも手話ができる障害福祉課の職員の方は、

林さんの熱心な売り込みにタジタジかもしれませんね（笑）。

対面販売から商品開発

林さんのことを知らない市役所職員や一般のお客様は、試食したキッシュが盲ろう者が作った商品だと知ると大変驚き、「おいしいー」と購入いただくことも。うれしい限りです。「カレーの味をもっと濃くしてほしい」「サーモンのキッシュを毎回持って来てほしい」など、お客様の声を直接聞くことができるのも市役所販売の魅力です。このような意見や要

望をもとに、林さんは売れ筋商品や季節を考慮して「次の販売はこうしたらどうか」と、提案をしてくれまます。そうして、これまで店舗でも提供していなかった「カレーピラフのオムライス」や「デザートキッシュ」の販売が実現しました。これからも皆様からいただく貴重な声に耳を傾け、新たな商品開発にかかしていきたいです。

「市役所販売」限定商品

市役所販売でしか味わえないメニューを取り揃えて、スタッフならびに職員一同、皆様のご来店を心よりお待ちしております。

（京都府聴覚言語障害センター 施設福祉部 福田 真海子）



用語解説

市役所販売とは?

城陽市役所では、毎月、第3・第4木曜日の午前11時から1階ロビーにて市内の障害者施設の商品の販売が行われています。販売商品は、障害のある方が一つひとつついでに手作りされたものです。sunsun cafeでは、主に食べ物販売しています。9月からは、城陽市役所は改修工事に入るため、しばらくお休みになります。工事が終了したら再開しますので、その時は、ぜひsunsun cafeの商品の購入をよろしくお祈りします。